令和の厳しい時代を共に生き抜くために

～アトツギ交流会 in 北見～

株式会社渡辺組
代表取締役社長
渡辺勇喜

令和5年2月7日

会社紹介

1900s

1906年 創業

1950s

1959年 株式会社 渡辺組 設立

・建築工事業 開始
・砂利・砂・採取・販売業開始

1960s

1961年
・土木課新設（土木工事業開始）
・遠軽支店 開設（遠軽町南町）

・コンクリート二次製品製造工場 操業開始
・建具工場 操業開始

1964年

・ブロック工場開設、製造・販売を開始(上湧別町字北兵村一区)

1967年

・水道施設事業 開始
・中湧別給油所 開設（自家用）

1968年

・生コンクリート工場 開設（上湧別町字開盛）

1969年

・砂利砕石プラント設置（上湧別町字南兵村一区）

1970s

1972年

・生コン工場、ヒューム管工場を新築（遠軽町豊里）・既設の二次製品製造工場を移設

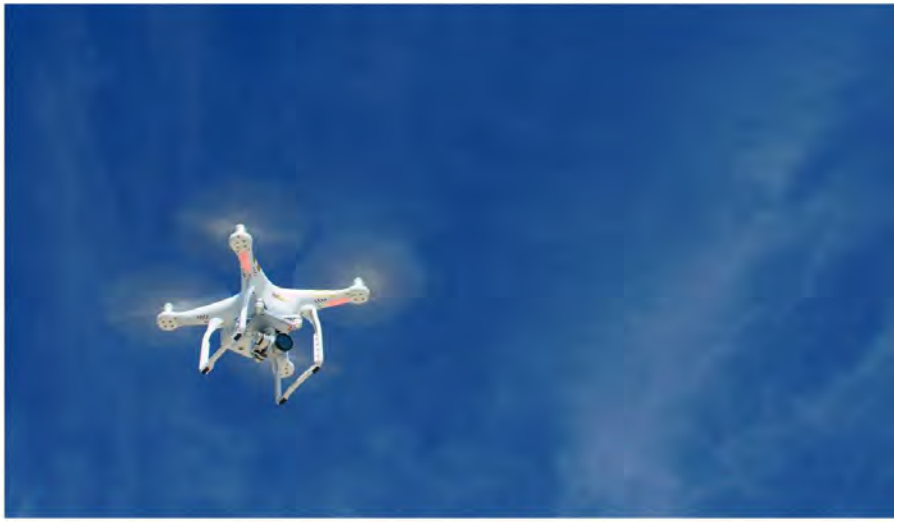
会社紹介

Vision
経営ビジョン

「オホーツクに最も必要とされる会社」

私たちは、建設・農林水産・サービスなど多岐に渡ってビジネスを展開しています。
20、30年後も地域になくてはならない存在であり続けるため、常に進化をし続けます。

会社紹介



SAVE THE LIFE, WATANABEGUMI

SINCE 1906

ENGINEERING WORKS / BUILDING WORKS / REAL ESTATE / POWER GENERATION / FOREST PRESERVATION

地域をまもる会社。

株式会社 渡辺組

CREATE THE FUTURE, WATANABEGUMI

SINCE 1906

HOTEL / FOOD INDUSTRY / CLEANING / AGRICULTURE / RESTAURANT / LOGDE

未来をつくる会社。

株式会社 渡辺組

会社紹介

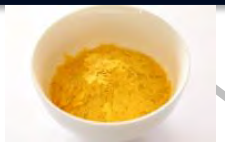
渡辺組グループは総合建設業を柱に、
各地域の課題解決につながる事業を展開しています

渡辺組
（総合建設業）

土木 / 建築 / 不動産
発電 / 山林 / 下宿
トレーラーハウス

ホクユウ食品工業
（水産物加工）

滝上産業
（農産品加工）



手打そば 奏
（飲食・通販）

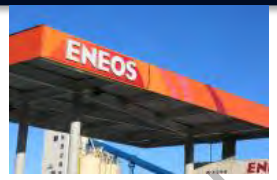
オホーツクジビエ
（ジビエ加工）

湧別林産
（木材加工）

いわね美装
（清掃）

アグリネクサス
（農業法人）

渡辺興業
（資材販売・GS）



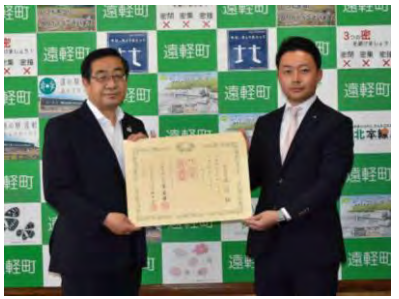
ホテルサンシャイン
（ホテル・レストラン）

会社紹介

2018年 「手打そば奏」オープン

2020年 「ふるさと納税」返礼品事業開始

2021年 総理大臣表彰



2018年 高校生下宿「未来ロッジ」オープン

2020年 「オホーツクジビエ」開業

2021年 経済産業大臣表彰

建設から農産品開発まで…地域貢献

渡辺組 遠軽「はばたく300社」に

中小企業庁選出 管内唯一

2018年 トレーラーハウス事業本格展開

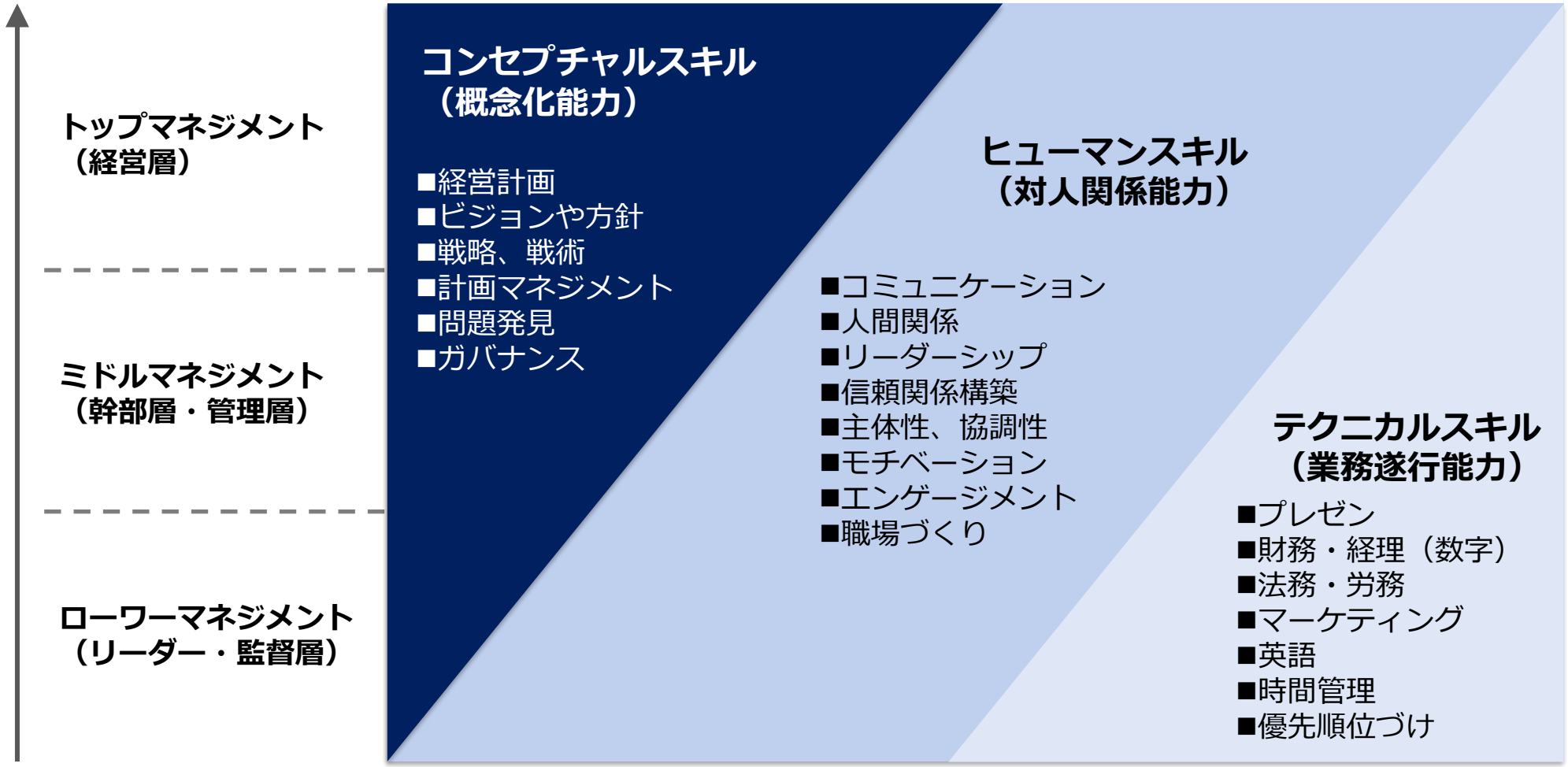
BCP認定／働き方改革シルバー企業／女性活躍なでしこ企業他

2022年 グッドデザイン賞受賞（寒冷地仕様トレーラーハウス）

GOOD DESIGN AWARD 2022

事業を承継した人に必要なスキルは？

自分と会社のミッション・ビジョン・バリューを、悩み抜き、考え抜く必要がある。



混沌とした時代で勝ち抜くためには

闘うための土台づくりをしていく

情報

情報の質・量／人脈／分野
幅と深さ

×

スキル

ロジカルシンキング
システム開発思考等

×

×

胆力

気力／覚悟／責任

×

舌力

人を惹きつける力
説得する力

大切にしたい考え方

No right or wrong

合っているか、間違っているか、ではない。
さまざまな側面から捉え「Better」を見つける必要がある。

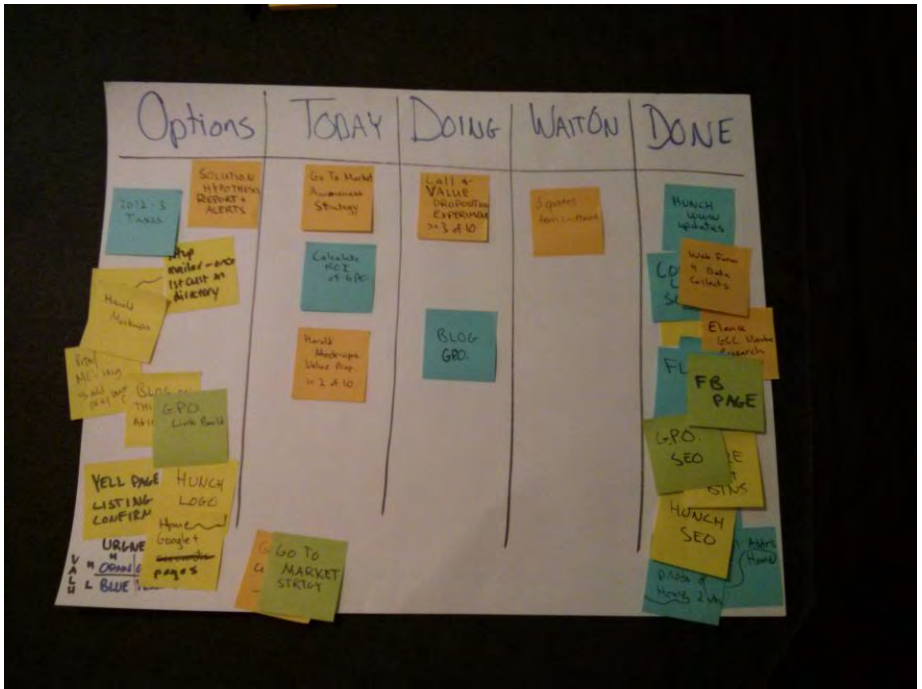
シンプルに考える

お客様にとってどうか。
社会にとってどうか。

判断の軸を作る。

プライオリティをつける

全ての物事にプライオリティをつける。
そのプライオリティは週に1度見直す。



自分の将来ありたい姿をイメージする

将来どうなっていたいですか？

50歳
（+10年）

60歳
（+20年）

渡辺組グループのSDGs

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、持続可能な開発のための17のグローバル目標と169の達成基準からなる、国連の2030年に向けた具体的行動指針であり開発目標です。

渡辺組グループのSDGs

1.トレーラーハウス事業

2.山林保全事業

3.ジビエ（食肉加工）事業

トレーラーハウス事業

車輪とナンバーが付いた、車両型の建物です

北海道の課題（トレーラーハウス事業）

外から見た北海道

世界から見ても、ポテンシャルに溢れたエリア

- ✓世界的な知名度（ブランドとして確立されている）
- ✓誰もが羨む豊富な自然や風景、そしてなにより食
- ✓豊富なアクティビティ（Activity tourismが主流）
- ✓国際線が多数就航する大規模空港を保有

世界や日本の皆さんが感じている北海道の姿と、
実際の北海道は、大きなギャップが存在している。

中から見た北海道

閉塞感があり、いまいち地方活性化への盛り上がりにかける

- ✓少子高齢化に拍車がかかり、どの産業の担い手が激減（若手がいない）
- ✓インバウンド含め観光客は増えているが、ハード面の整備がなかなか進まない
  （外資系高級ホテルがニセコにしか無い等）
- ✓食の素材の良さに頼り、工夫がないといまだに言われる

北海道に戻って感じたこと（トレーラーハウス事業）

25年間の月日で町並みが寂しくなっていた

- 地元飲食店の閉店
- 小・中学校の統廃合
- 小売店の閉店や撤退
- 医療の維持が困難
- 公共施設の老朽化

だが、暗い話ばかりではない

- 自然・風景・温泉 素晴らしい食は 何も変わらない
- インバウンドを含め 観光客は右肩上がり
- 飲食店の開業相談は年間5,6件あるらしい
- UIターン、行政支援 クラファン

これまでの地域社会の構造（ハード面）を再考し、フレキシブル（柔軟性があり）で、サステナブル（持続可能性があり）、リーズナブル（理にかなっている）な地域のあり方が必要

1	建てようと思うから実現出来ない。建設会社が「建てない営業」をする時代。 ～不動産ではなく動産に。様々なリスクを軽減化していく。
2	小売店、事務所、宿泊施設から、コロナ対策・災害対応まで、多目的に対応。 ～様々な事業機会・令和ならではのリスクに細かく対応していく。
3	その町の魅力を最大化。 ～高単価の観光宿泊需要の創出による町の魅力アップ

最終的には、過疎地域をモバイルコミュニティ化できたら..

トレーラーハウス事業

管内の市町村の人口（R4.12末時点）

市町村名	人口（人）
北見市	113,036
網走市	33,425
紋別市	20,603
遠軽町	18,511
美幌町	18,196
斜里町	10,643
湧別町	8,096
大空町	6,771
佐呂間町	4,781
訓子府町	4,688
小清水町	4,501
津別町	4,220
雄武町	4,130
清里町	3,803
興部町	3,609
置戸町	2,674
滝上町	2,363
西興部町	1,030

10,000人

5,000人

令和の時代は、各市町村の役割はさらに明確になっていく…

- **行政機関**
- **医療機関（二次は北見のみ）**
- **教育機関（高校）**
- **第三次産業（サービス業・小売）**
- **交通機関**

- **農業**
- **水産業**
- **林業**
- **製造業**

■ 公立高入試出願状況

オホーツク西学区 学校	学科	定員 うち推薦枠	出願者数 うち推薦・連携型	倍率
紋別	普通	120	95	0.8
	電子機械	40 [20]	19 [0]	0.5
	総合ビジネス	40 [20]	22 [0]	0.6
興部	普通	40	7	0.2
雄武	普通	40	22	0.6
遠軽	普通 全日制	200 [40]	165 [5]	0.8
	普通 定時制	40 [12]	3 [0]	0.1
湧別	普通	80	39 [23]	0.5

管内全日制 定員超過の高校 学校	学科	定員 うち推薦枠	出願者数 うち推薦	倍率
北見北斗	普通	200	225	1.1
	理数	40 [20]	34 [22]	0.9
北見柏陽	普通	200 [40]	214 [47]	1.1
北見緑陵	普通	120 [12]	169 [31]	1.4
網走南ケ丘	普通	160 [32]	173 [33]	1.1

トレーラーハウス事業

置戸町「勝山温泉ゆうゆ」グランピング施設として

トレーラーハウス事業

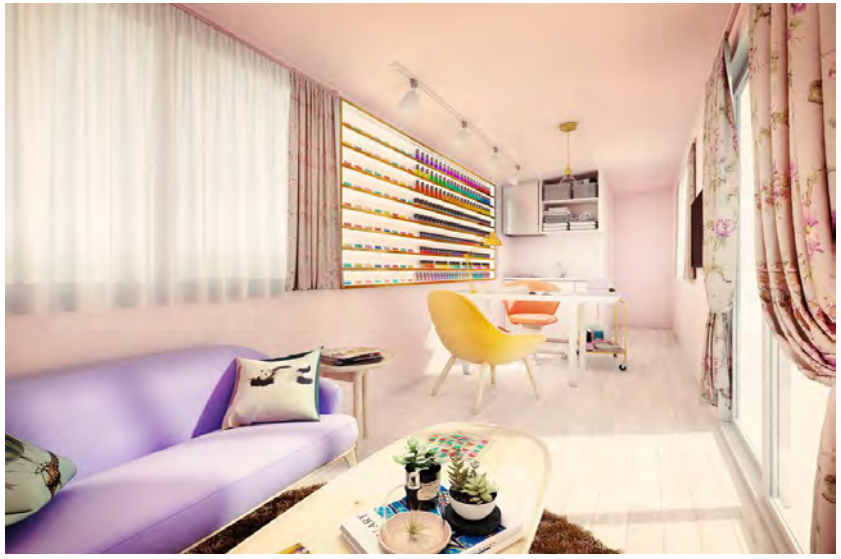
置戸町「勝山温泉ゆうゆ」グランピング施設として

トレーラーハウス事業

スキー場のコース内に泊まれたら絶対面白い…

トレーラーハウス事業

お店は人（需要）が多いところでやるべし



トレーラーハウス事業

新型コロナウイルス感染拡大防止策
発熱外来（置戸町赤十字病院）

トレーラーハウス事業

MISAWA

2022年10月7日

住宅業界唯一の33年連続受賞
2022年度グッドデザイン賞を受賞

- 2点の受賞により、累計受賞数は住宅業界最多の167点
- 南極移動基地ユニットの技術を国内向けに転用したモバイル型の住空間が受賞
- コロナ禍において家族の絆を深めストレスフリーに過ごせるセカンドハウスも受賞

GOOD DESIGN AWARD 2022

モバイル型の住空間
「MISAWA Unit Mobility（仮称）」

セカンドハウス
「コロナ禍において家族の絆を深めストレスフリーに過ごす家」

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）は、2022年度グッドデザイン賞（主催 公益 財団法人日本デザイン振興会）において、住空間2点が受賞しました。1990年の初受賞以降、住宅業界唯一の33年連続受賞、住宅商品56点をはじめ、住宅関連部品や個人邸など累計167点の受賞数は住宅業界では最多の実績※1です。

南極移動基地ユニットの実証実験で培われた技術を国内向けに転用した、モバイル型の住空間「MISAWA Unit Mobility（仮称）」※2が受賞。平常時はグランピングやワークショップなどのレクリエーションに使え、災害などの非常時には速やかに被災地へ移動し、臨時の避難所や仮設住宅として災害後の暮らしを支えます。さらに、豊かな自然の中に建てられた「コロナ禍において家族の絆を深めストレスフリーに過ごす家」が受賞。日ごろ都会で暮らす家族が、感染リスクに対する緊張感から解放されて心地よく過ごせるセカンドハウスです。

これまでミサワホームは、建物というハードとあわせて、暮らしへの安心や快適さ、人と人とのつながりなどソフトな要素を大切に、住まいをデザインしてきました。この度受賞した2点についても、これからの暮らしに求められる安全・安心や豊かさを考えて提案した住空間です。こうした長年の取り組みが評価され、グッドデザイン賞の33年連続受賞という住宅業界唯一の実績につながっていると考えています。

ミサワホームは、「住まいを通じて生涯のおつきあい」という精神のもと、移り変わる住まいや暮らしへのニーズを把握し、これからも既存の概念にとらわれない柔軟な発想で、良質の住まいを提案していきます。

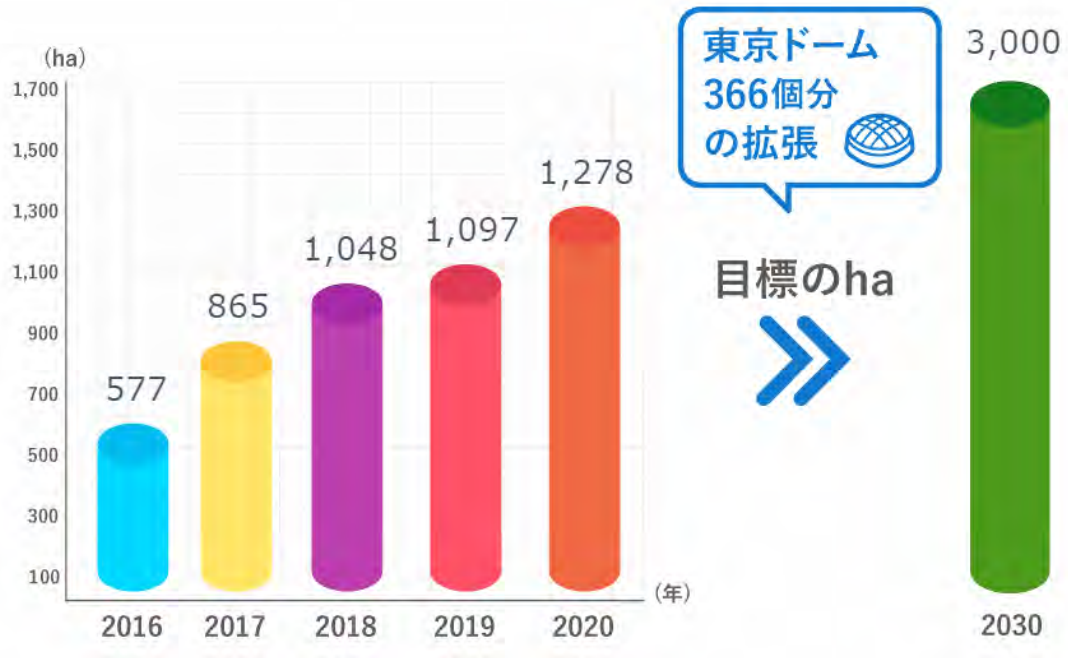
GOOD DESIGN AWARD 2022

山林事業

2030年までに3,000haの山林保有を目指している。

拡大する自社保有林数

渡辺組が保有する自社保有林は2020年現在、1,200ヘクタールに及びます。2030年までに3,000ヘクタールまで拡充を目指しています。



自社保有林の拡大と徹底した森林管理

3,000ha（東京ドーム640個分）の森林管理にむけて

渡辺組では循環型経営の理念のもと、山林の所有を拡大しています。地域で手付かずとなってしまった山林や、管理の行き届かなくなった山林を所有者から譲り受けながら自社保有林を拡大しています。取得した山林には定期的なメンテナンスや植林を行い、計画的で安定した木材供給を実現できるようにしています。

山林事業

地域経済が循環するビジネスサイクルの構築

森を育て伐採し、木材を加工し、組み立てて建物にしていく過程には様々な人や企業が関わります。地域の木材を利用することで、林業から始まり木材加工業、運送業、建設業など地域の関係者の動きが生まれ地域経済が循環するのです。木を植え、育て、伐採するというサイクルを循環させることは、林業の活性化に繋がるだけでなく、CO2削減や森林を健康に持続させることにもつながります。

山林保全事業

カーボンオフセットの取り組み

渡辺組の土木建築事業から排出されるCO2は、**年間「約1,342トン」**
一方、山林保全事業における2022年9月末時点での自社保有林の**CO2吸収量は「2,057トン」**
今後も個社だけでなく地域全体の環境保全活動に邁進して参ります。

自社保有林面積

1,642ha

年間CO2吸収量

約2,057トン

年間伐採量

10,000立方

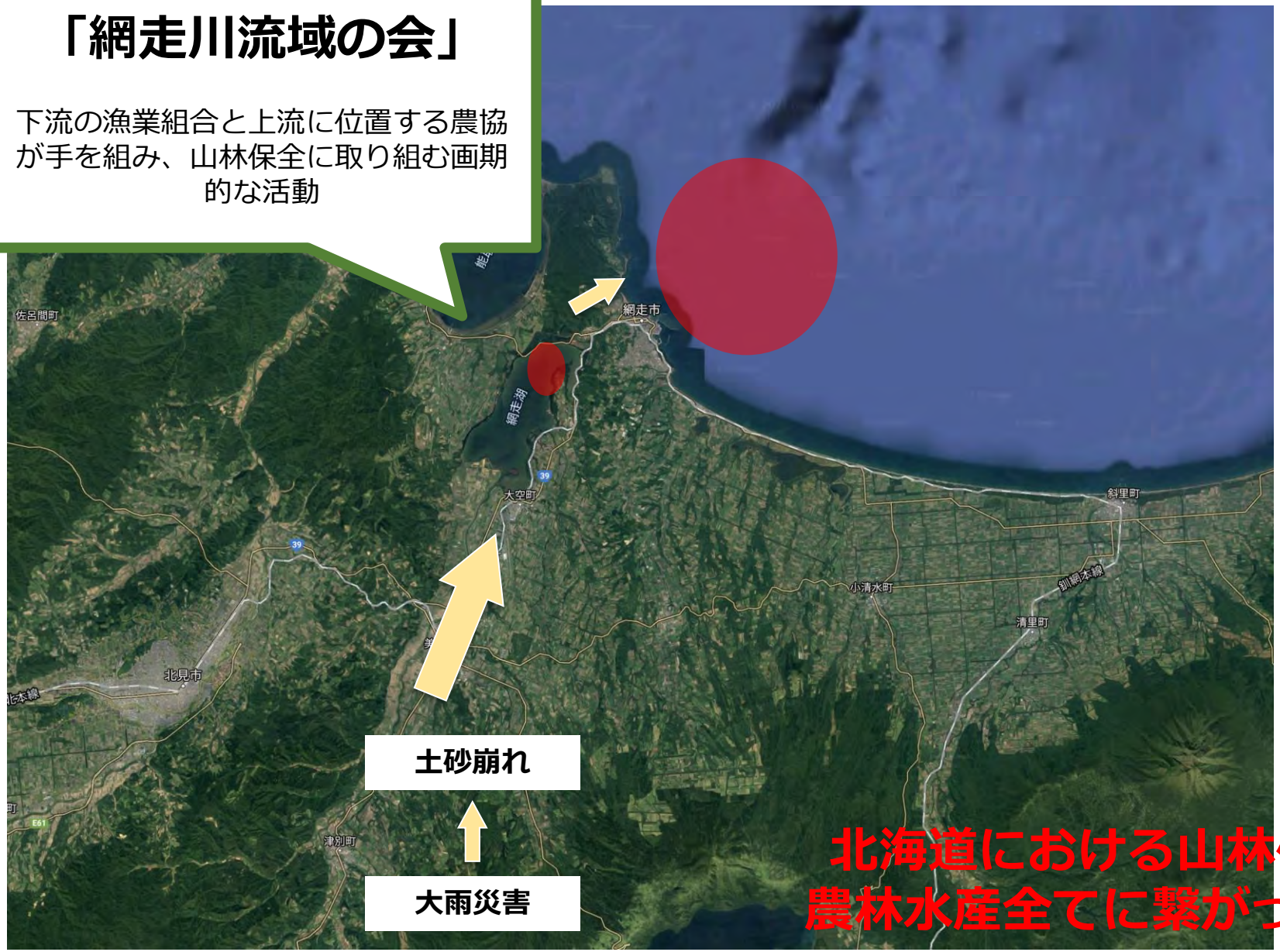
年間植樹量

40,000本

山林事業

「網走川流域の会」

下流の漁業組合と上流に位置する農協が手を組み、山林保全に取り組む画期的な活動



北海道における山林保全は、農林水産全てに繋がっている。

山林事業

植林活動は今年で6年目。
毎年新聞にも載ります。

エゾシカ肉加工事業（オホーツクジビエ）

■会社概要

オホーツクジビエ
Okhotsk Gibier

社　名　：株式会社オホーツクジビエ
代表者　：代表取締役　福浦啓二
住　所　：遠軽町学田3丁目５番13
事業内容：エゾシカ肉の処理、販売
設　立　：令和2年2月

エゾシカ肉加工事業（オホーツクジビエ）

■工場施設内紹介

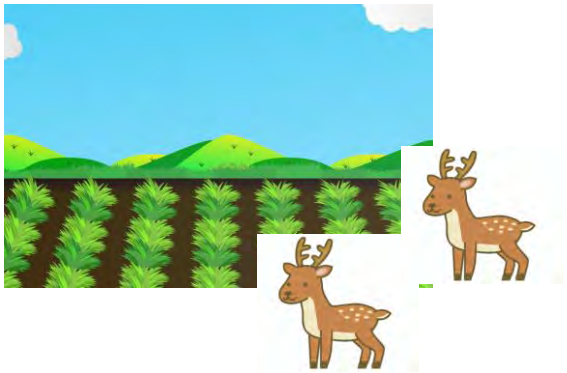
消毒設備やリキッド急速冷凍機など最新鋭の設備を揃え、徹底的な衛生管理を実施。
「衛生品質と厳しい受入基準」こそ最大の差別化要因と考え、従業員一人一人の教育・管理も徹底しています。

国際衛生等級（HACCAP）最高グレードを取得。

エゾシカ肉加工事業（オホーツクジビエ）

■地域のこれまでの課題

（1）毎年3,000万円以上の農業被害



（2）ハンターに駆除を依頼
駆除費がかかる

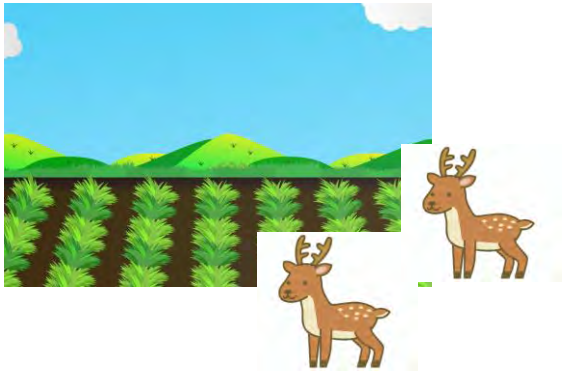
（3）食肉加工施設が無いため
処理場で焼却処分

何十年と害獣被害は続いてきた。
山が豊かになり、エゾシカや熊はむしろ増えていると思われる。

エゾシカ肉加工事業（オホーツクジビエ）

■オホーツクジビエができてから

（1）農業被害を少しでも削減へ



（2）ハンターにはオホーツクジビエから買取費用支払いモチベーションUP

（3）オホーツクジビエにて食肉加工

（4）遠軽町の新名物として商品化首都圏レストランに流通

エゾシカ肉加工事業（オホーツクジビエ）

エゾシカ肉加工事業（オホーツクジビエ）

若い女性が「かわいい」と手に取りやすいデザイン
（ジビエに対するイメージの良化）

オホーツクジビエ
Okhotsk Gibier

オホーツクジビエ
Okhotsk Gibier

「美しい言葉」に注意せよ！

SDGs

ESG投資

脱炭素

持続的な成長

働きがい

格差の是正

気候変動

会社にとって大事なのは、
薄っぺらい見栄や世間体ではない。

大切なのは「中身」と「実行力」

事業展開の軸となるもの

事業展開にあたっての判断基準

1 **地域に貢献できているか**

地元経済への貢献はできているか。雇用を新たに産めているか。

2 **社会課題の解決になるか**

令和の時代ならではの社会課題の解決に少しでもつながるか

3 **社内リソースを共有化できるか**

人・モノ・金・情報・地盤看板等、うまく使った展開に持ち込めるか。

＋ **これからは**

・外貨を獲得できる or 財布内シェアを獲得できる事業か
・環境に配慮しているか

ご静聴ありがとうございました。
共にオホーツクを盛り上げましょう！